〔書言字考節用集六生植〕雁來紅（ガンライカウ）一名、老少年、時珍云、其葉九月鮮紅、望之如花、故名、又一種、六月葉紅者、名十樣錦（シヲヤウキン）云々、雁來紅（モミヂグサ）（カマヅカノハナ）

〔和爾雅七草木〕雁來紅（ガンライカウ）老少年同

十樣錦（シヲヤウキン）葉早紅而兼黃綠者爲十樣錦、雁來紅而紅而兼紫者爲雁來紅、

〔藻鹽草八草〕雁來草

かまつかの花　又はかきつが花ともいふ也、此花さく比雁來と云々、

〔重修本草綱目啓蒙十隰草〕青葙○中略

雁來紅　ハゲイトウ、ガンライサウ、佐州ハゲイトウニ數種アリ、雁來紅ハハゲイトウノ内ニテ、脚葉ノ色紫ニシテ秋ニ至テ頂ニ深紅色ノ葉ヲ出スヲ云、一名春不老、通雅　還少年、邊生八牋　秋紅、三才圖繪　秋色、閒情偶奇　還童草、同上　映日紅、汝南圖史　百日紅、事物紺珠　後庭花、救急本草　一種脚葉綠色ニシテ、秋ニ至テ頂ニ黃色ノ葉出ルヲ雁來黃ト云、花戶ニテ黃ガンライト云フ、十樣錦ハニシキサウ、モミヂサウト呼ブ、此モハゲイトウノ内ニテ、秋ニ至テ紅綠黃紫ノ四色雜ル者ヲ云、一名錦西風、秘傳花鏡　錦布衲、群芳譜　玉樹後庭花、汝南圖史　十錦、空明子芸城譜

〔剪花翁傳四七月開花〕葉雞頭　雁來紅　にしき艸　黃色葉あり、猩々葉あり、十分の色は七月下旬より用ふ、方日向、地中乾、土塵交、肥淡小便、下種春彼岸よし、

〔枕草子三〕草の花は

わざととりたてゝ、人めかすべきにもあらぬさまなれど、かまつかの花らうたげ也、名ぞうたてげなる、かりのくるはなともじにはかきたる、

〔本草和名十草〕青葙楊玄操音私羊反　子名草決明、一名草蒿、一名蔞蒿、一名崑崙草、出蘇敬注　一名卑高、一名葙藥子、已上出釋藥性　一名青蒿、出疏文　和名宇末佐久、一名阿末佐久、

〔倭名類聚抄二十草〕青葙　本草云、青葙、私羊反、和名宇末佐久、一云阿萬佐久、

〔箋注倭名類聚抄十草〕陶注青葙子云、似麥柵花、其子甚細、蘇云、此草苗高尺許、葉細軟、花紫白色、實作

青葙